

登録コード	T5024400	開講年度	2026				
授業科目	卒業研究(建築)(16T以降)				担当教員	諏訪田 晴彦 他	
英文授業名	Graduation Thesis				副担当	高村 秀紀・柳瀬 亮太	
単位数	10	講義期間	通年	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	建築学科4年生
講義室				授業形態	演習	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	【授業で得られる「学位授与の方針」要素】				⇔	【授業の達成目標】	
	2 5Tカリ, 2 3Tカリ						
	【22T～】 共通教育による幅広い教養と, 工学の専門分野における基礎学力が身についている。				⇔	共通教育による幅広い教養と, 工学の専門分野における基礎学力が身についている。	
	【22T～】 専門的学力を基礎とし, 的確な情報を収集・理解し, これを他の人に発信できる能力が身についている。				⇔	専門的学力を基礎とし, 的確な情報を収集・理解し, これを他の人に発信できる能力が身についている。	
	【22T～】 様々な課題を見つけ取り組む力が身についている。				⇔	様々な問題を見つけ, 取り組む力が身についている。	
(2)授業で学べる「テーマ」	地域運営、芸術文化、環境共生、防災減災、キャリア						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	・担当教員が建築に関する実務経験を活かして指導を進める。 ・4月上旬に研究室に配属後、研究テーマを決める。 ・研究の進め方等については、各指導教員が個別に指示する。 ・2月上旬に審査会を兼ねた卒論発表会がある。 ・毎回のゼミ、中間発表等を通じて表現力を養う。						
(5)授業計画	指導教員が個別に指導する。						
(6)成績評価の方法	研究の過程、研究成果、卒論発表会の内容等を総合的に学科教員全員の合議で評価する。						
(7)成績評価の基準	研究の過程、研究成果、卒論発表会の内容等を総合的に評価する（秀：90点以上～100点、優：80点以上～89点、良：70点以上～79点、可：60点以上～69点、不可：60点未満）						
(8)事前事後学習の内容							
(9)履修上の注意							
(10)質問,相談への対応	指導教員が対応する。						
(11)その他							
【教科書】	指定しない						
【参考書】	指定しない						